# おわりに

今回のSTUDDY TOURではクメール語訳の間違いがあったために、新しい訳を切って貼り付けるという作業をカンボジアで行わなければなりませんでした。これは自分たちの不備であったのにもかかわらず、現地の方々が訳、印刷、切り貼りの作業に協力して下さいました。しかしそれでも、そこでどうすべきかが大事なのだと笑顔で教えてくださり、人の温かみにふれることが出来ました。苦労して制作にあたった絵本たちを自分たちの手から子供たちの手へと渡し、喜んでくれる姿を見ると、とてもやりがいがありました。これかも絵本を届け、カンボジアと日本との架け橋となっていきたいです。